

星天ニュース

～相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第7号

発行日：平成20年 3月14日

発行：横浜市道路局

編集：相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回は、いよいよオープンとなる星川仮駅舎について、詳しくお知らせいたします。

星川駅は、3月30日の日曜日から仮駅舎に移転します。

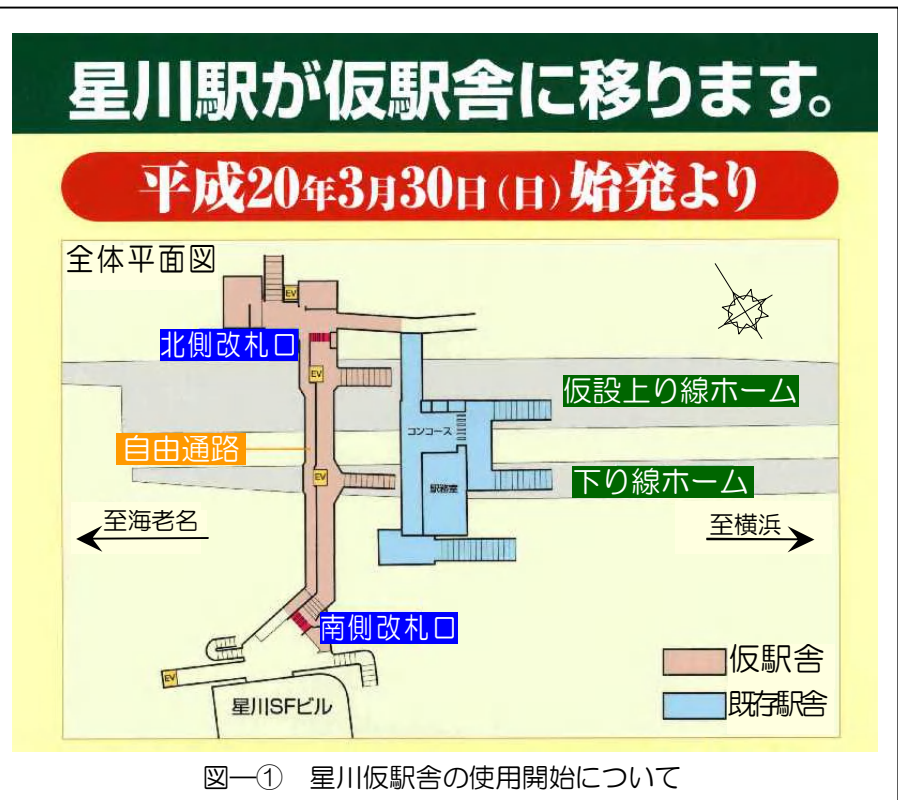
今後的高架化工事にご利用いただく星川仮駅舎の工事が完成の運びとなり、3月30日の始発列車からご利用いただくこととなります。仮駅舎は現在の駅舎より約30m和田町駅側へ移転し、線路北側（区役所側）エレベーター付近と線路南側星川SFビルをつなぐ線橋のかたちとなります（図一①・次ページ写真一①参照）。また、この線橋の和田町駅側の部分は自由通路としていつでも南北の通行が可能です。

この仮駅舎は、改札口が北側・南側の2箇所となり、南北それぞれに自動券売機、改札機が設けられます。ホームからコンコースへのエレベーターもご利用いただけるようになり、既にご利用いただいている北側・南側のエレベーターとあわせて、階段を使わずに駅をご利用いただけるようになります。

なお、仮駅舎は現在の線路と今後建設が進む高架橋の間に設けたことにより天井高さが約2mと低くなっていますので、丈の長いお荷物をお運びの際

などご注意ください（次ページ図一②参照）。

また、仮駅舎工事中は、現在の駅舎から星川SFビルへの連絡通路を閉鎖させていただきご不便をおかけいたしました。ご理解、ご協力いただきありがとうございました。



～お知らせ～

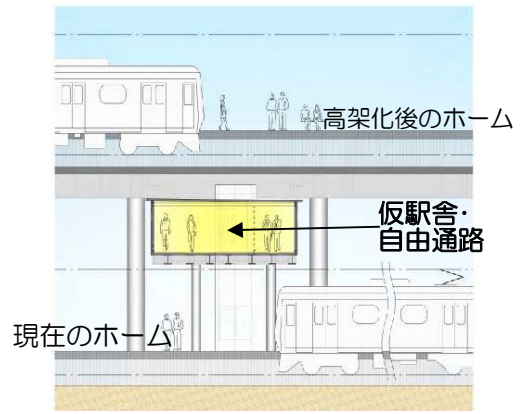
相模鉄道(株)のホームページでも、現在の工事状況など当連続立体交差事業に関するお知らせをご覧ください。

ホームページアドレス：

<http://www.sotetsu.co.jp/train/crossover/>



写真一① 現在の星川駅（仮駅舎工事中）



図一② 仮駅舎・自由通路の断面

仮駅舎使用開始と同時に、上りホームの乗場が変更となります。

平日のラッシュ時は、各停が3番ホーム、快速が4番ホームからのご乗車となります。また、「平日の日中、早朝、夜間」、「土曜・日曜・祝日の終日」は全列車が4番線からのご乗車となります。

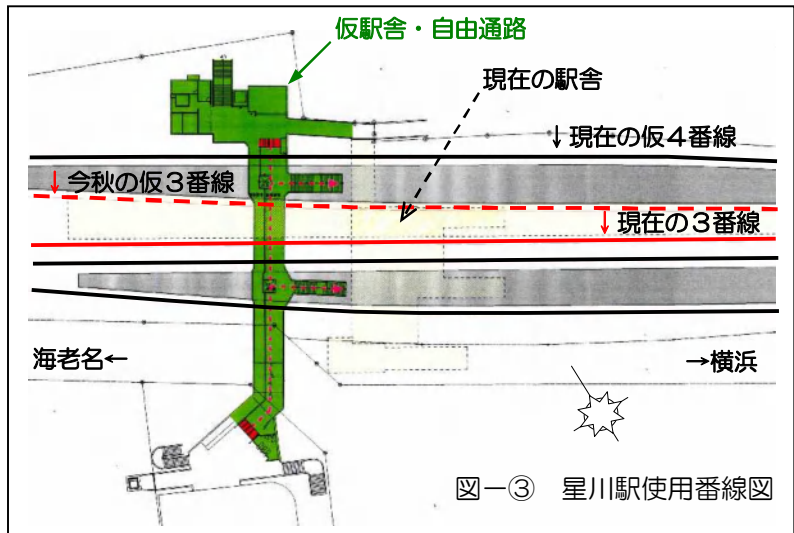
これは、仮駅舎の使用開始後、現在の上り3番線側のホーム屋根を撤去していくため、新しくホーム屋根を設置した仮4番線側を本線とし、雨天時のお客様の利便性や工事の安全性を確保するものです。ご利用いただきます際は、お乗り間違いのないようお気をつけください。



写真一② 現在の星川駅上りホーム

仮駅舎使用開始後に、現在の駅舎と上りホーム屋根の解体工事が始まります。

4月以降の工事につきましては、現在の駅舎と上り3番線側ホーム屋根の解体が始まります。現在の上りホームは、昨年11月に4番線を北側に移動したため、一時的に広くなりましたが（写真一②参照）、今年の秋に3番線も北側へと移動し、ホームの広さも従来と同程度になる予定です。この仮3番線は、現在の上りホーム階段あたりに敷かれる（図一③参照）ため、仮3番線の線路工事の前に解体工事を進めます。



図一③ 星川駅使用番線図

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ …… 横浜市 道路局 計画調整部 鉄道交差調整担当
Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ …… 相模鉄道株式会社 鉄道カンパニー
星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
Tel 045 (335) 6733